

今をときめく まちのあの人に 会いに行く vol. 9

町長 × 林孝さん

広島県海田町教育委員会
教育委員(教育長職務代理者)

若い世代と子どもの人口増 教育分野でも多数のメリット

町長 近年の海田町の人口は、若い世代が増加している傾向があります。年代でいうと20～30代くらい。それに伴い子どもの数も確実に増えています。クラス数の増加など、保護者の皆さんも感じているのではないのでしょうか。若い世代が増えるとまちに活気が出ますし、住みやすさや暮らしやすさを実感してもらっているのかなと思います。子どもたちの数が増えると、教育ではどんな良い面があるのでしょうか。

林 まずは教員の数を一定数確保できること。子どもの人数が減れば先生の数も減りますし、ギリギリの人数で授業を行わなければならない場面も出てきます。先生が増えることで学びの質を担保できるところが一つ目のメリットですね。もう一つは、子どもたちの人間関係に広がりが出ること。もちろん、それに伴うトラブルもあると思いますが、広い人間関係の中でもまれて吸収できることも多いもの。あとは、まちの施設が充実してくる点も良いところだと思います。

町長 施設の充実に関しては、私の頑張りどころでもありますね(笑)。

海田町にゆかりのある人を毎月ピックアップし、現在の活動や仕事から、海田町への思いまで深掘りしていきます。

1月号では、広島県海田町教育委員会教育委員である林孝さんをお招きし、「これからの学校教育と地域のつながり」をテーマに、昨今の教育現場の状況や関わる地域のあり方について町長と対談していただきました。



Profile

はやし・たかし／広島県海田町教育委員会教育委員(教育長職務代理者)、広島県社会教育委員連絡協議会会長。1989年より広島大学で教鞭を執り、2019年4月名誉教授。現在も客員教授を務めている。令和3年度地方教育行政功労者として文部科学大臣より表彰された。